

NPO評価にかか 「場」概念の明確化について

河井 孝仁

「NPOへの評価」にあたって

- z 誰が立ち会っているのか
- z どのような形で立ち会っているのか
- z どのような「評価『場』」が望ましいか

NPOを「ガバナンス」の中に位置づける～NPO評価の前提として

- z 「コーポレート・ガバナンス」
企業経営にとってのあるべき姿を示す
- z 「(パブリック・)ガバナンス」
public administration 『公共経営』 にとって
のあるべき姿を示す



「ガバナンス」の主体としてのNPO

主体としてのNPOを評価の客体に

- z 公共経営ガバナンス各主体による相互評価
- z プリンシパル-エージェント関係に基づく評価



NPOとは「市民」なのか？

NPOとは「市民」なのか？

- z 市民からの預託・委任（契約）
- z 「資源変換装置」（田中弥生氏）
- z 二重の顧客＝プリンシパル
（資源提供者と社会ニーズサービスの需要者）



プリンシパルとしての市民にとっての『公共エージェント』

NPOの「評価客体」としての性格

- z 先駆性・多元性・批判性・人間性
- z 自主性・個別性・選択制・迅速性・先駆性・相互性・総合性・変革性
- z 顧客の分離



望ましい評価とはどのようなものだろうか
ちよつと待って

「評価」とは何か

- z 「evaluation」「assessment」「appraisal」「estimate」「rating」「valuation」...
- z 日本語の「評価」＝現実のとらえかたの正確さだけでなく、より主観的な大切さとか望ましさ(選好)についての考え方が基準(鷲田豊明氏)



自然科学的評価とは異なった**社会経済的評価**

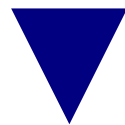
社会経済的評価(1)



- z 民主主義を前提
- z 個人の選好がなんらかの方法で集積されて社会的選好となることによって行われる
- z 多次元な(多様な)対象も全体として評価する

社会経済的評価(2)

- z 社会経済的評価に「正しい評価」はない
- z 「社会の受け入れ可能性」acceptabilityに基づく・・・納得
- z 「評価のネットワーク志向性」



NPO(多元的公共エージェント)にとってふさわしい評価
＝ネットワーク指向性を持つ社会経済的評価

NPO評価に適した「ネットワーク＝場所」

- Z 公共圏
- Z デジタル・ネットワーク
- Z コーヒーハウス
- Z 入会（いりあい）

公共圏 ……ハーバマスに導かれ

- z 論議する公衆が公共圏を成立させ、市民的公共性のペースメーカーとなる
- z 公的生活は市民の広場で演ぜられ、地域に結びついてのものではない
- z 真の評価は討論の中ではじめて達成されるのであるから、真理は一種の過程
- z 「審判する」公衆の議論によって成り立つ「評価の場」としての公共圏

デジタル・ネットワーク

- Z Yahoo ! Auctions
- Z eベイ・・・コミュニティを評価の場とするビジネス
- Z ユーザーレイティング
- Z 情報縁(情縁)型コミュニティを前提



情報の非対称性の逆転


コーヒーハウス

- z 1650年にオックスフォードで初めて開かれ、18世紀にはロンドンで隆盛
- z 人気新聞の回し読み、会話、船舶情報、噂、あらゆる身分・職業・服装の男の自由な出入り



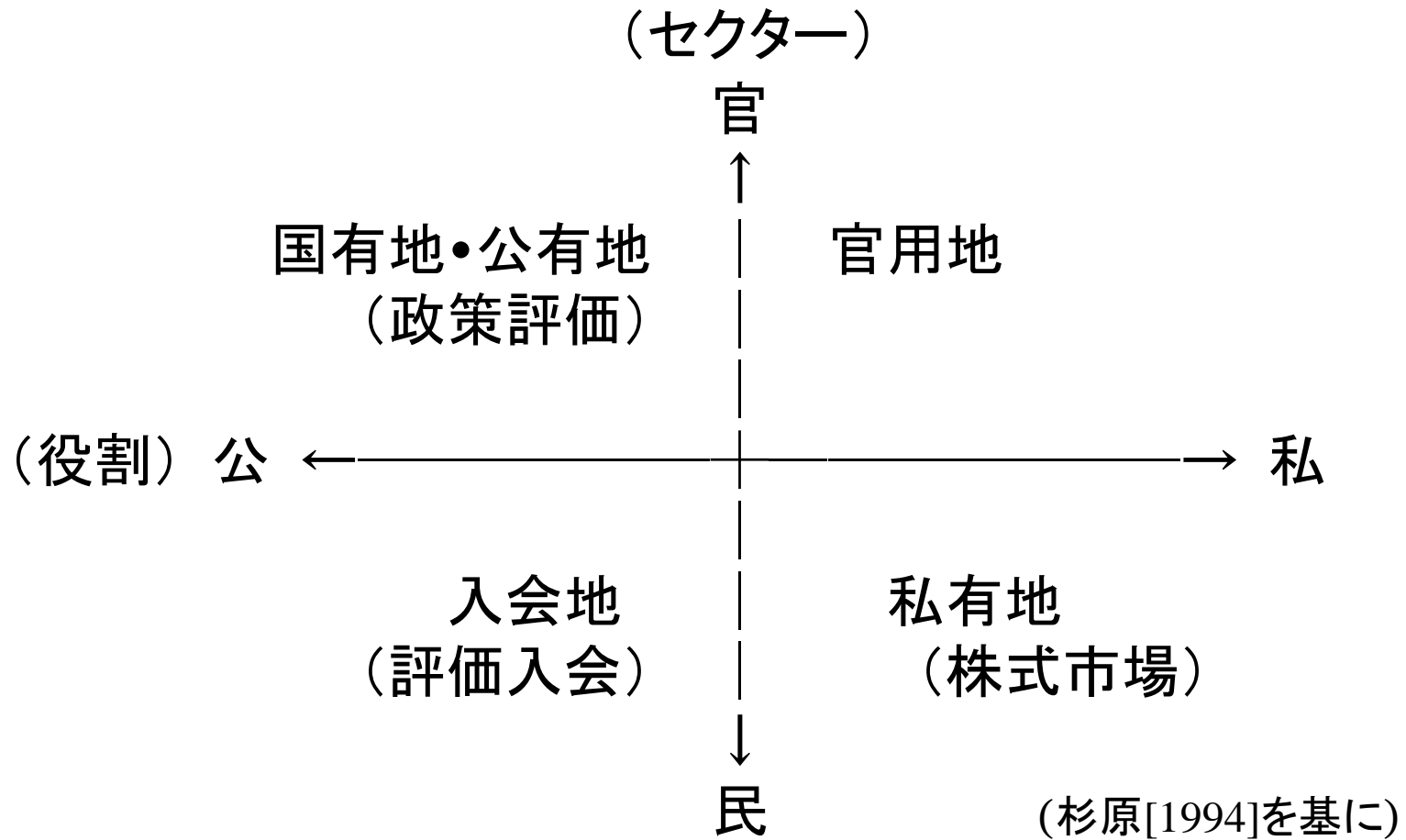
情報は単に流通したのではなく、
立体的に創りだされた

入会(いりあい)




- z 団体的つながりのある個人が共同で財産を所持する状態

官民公私の4象限と評価の場



誰が立ち会うのか



- z 評価情報提供者
- z 評価管理・促進者
- z 評価参加者

具体例 

IRRC

(The Investor Responsibility Research Center)

- z 社会的責任投資に係る調査専門NPO
- z IRRC自体は、ratingを行わない
- z 評価の素材を提供するにとどまり、最終判断を投資家に委せる



評価情報提供者

「フォーラム」(パソコン通信)

- Z ヘビーユーザーが存在することで顧客間インタラクションのレベルは高くなる
- Z シスオペ～聴衆価値を強く意識した運営
- Z 「芸術の判官」・・・18世紀フランス 公衆のアマチュア批評組織化 公衆の受命者・教育者として自任



評価管理・促進者

“on top” “on tap”

NPOステップアップ講座開催事業：静岡県

- z 事業委託先NPO選考にあたって公開選考会
- z 選考会の傍聴者に対し、応募3団体の相対評価についてコメントとともに評点アンケート
- z 多くの「目」のなかで評価
- z 多様な意見への選考委員の「気づき」



評価参加者という役割・ありかた

hp社：従業員参加

近畿労金：NPO寄付システム

評価の「場」試案

＝ネットワーク評価システムの具体的構成要素(1)

- z 情縁型「場」: 多様かつ相当多量な参加者を可能とし、データベースへの接近が容易
- z 「評価の場」の提供者(システム構築者)
: 行政・企業フィランソピー・プラットフォームNPO
- z 「評価情報提供者」としてのリーサーチNPO
- z 「評価管理・促進者」としてのプラットフォームNPO
- z 「評価参加者」としての二重の顧客及びNPO

評価の「場」試案

＝ネットワーク評価システムの具体的構成要素(2)

- z 「評価参加者」のコメント・(相互)付点
- z 「評価管理・促進者」による適切な「場」の管理、議論のファシリテート、情報提供の依頼
- z 「評価情報提供者」による動的なデータベース構築(行政の情報公開が前提)
- z 「評価参加者」によるコメント・付点・データベース参照による自己責任としての信頼性把握

評価の「場」試案

＝ネットワーク評価システムの具体的構成要素(3)

- z 評価参加者による個別の信頼性把握を援助するための「ナレッジ・マネジメント」システムの導入
- z 評価管理・促進者のイニシアティブによる適時・適切なリアルな出会いの設定(オフ会)
- z NPOによるサービス提供等にのみ利用可能な「擬似通貨」の採用による、評価参加への動機づけ等への活用への考慮

ありがとうございました

河井孝仁